

解答

一

- 問一 ① 成績 ② 混雑 ③ 首筋 ④ 仕草 ⑤ 容量 ⑥ 囲〔まれた〕
⑦ 裏手 ⑧ 補欠
- 問二 自分がチームの一員として、このメンバーで県大会へ行くという思いを強めたから。
- 問三 ア
- 問四 イ
- 問五 ア、イ、オ
- 問六 はじめ…一心は、景勝島 / おわり…つもりだった。
- 問七 扶桑の金谷
- 問八 般に同じこもり、近づいてくる者にはとげをあらわにしていた自分が、チームで走ることに燃えている自分へ変化したことに、自分自身で驚いているから。
- 問九 何かをとことんまで好きになる才能
- 問十 (一心が) 走哉や石井と出会って走ることへの熱意を取りもどし、陸上部のメンバーとして成長する(物語)。

二

- 問一 ① 制〔す〕 ② 立派 ③ 摂理 ④ 従〔って〕 ⑤ 我先〔に〕 ⑥ 除去
⑦ 困難 ⑧ 真骨頂
- 問二 衝撃を吸収する柔らかい葉と、硬いすじをあわせ持っている構造。
- 問三 ウ
- 問四 エ
- 問五 イ
- 問六 強い力になびくことは弱くてずるいと思えるが、実は強いことを強調するため。
- 問七 逆境を逆手にとって利用する(こと)。
- 問八 ア
- 問九 エ
- 問十 逆境にこそ生きる道を選び、生きる知恵を進化させた雑草のように、私たちも逆境を恐れず、逆手に取って利用する強さを持つことが必要である。

解説

一

- 問三 波線(2)の前後に着目します。橋の幅が狭く、前に出ようと試みても、きゅうくつすぎて動きが取れず、予想を超える走りづらさだったことがわかるので、選択肢アが選べます。
- 問七 本文のはじめに「視線を感じてふと目だけで見回すと、斜め前方から青紫色のランニングシャツを着たランナーが、射るような目を向けてきていた。扶桑の金谷だ。」という記述があるので、波線(5)は「扶桑の金谷」のことであるとわかります。

二

- 問五 波線(4)の前から、オオバコの種子は、雨などの水にぬれると粘着液を出して膨張し、人間の靴や動物の足にくっついて、運ばれることがわかります。オオバコは踏まれることで、種子を運ぶことから、選択肢イが最も適当であることがわかります。
- 問九 ピンチとチャンスについて述べているものを選択肢のなかから探します。すると、「草刈りの後にちぎれちぎれになった」というピンチの状況を、「発芽し、数を増やす」というチャンスに変えていることがわかる選択肢エが選べます。